



# 5倍の努力

今から30年以上前の話です。私が、大学を卒業して、電子部品製造業の会社に技術者として入社した時です。

新入社員研修で、一番最初に、工場長の話がありました。そのとき、言われた言葉です。

「君たちは、1秒で、1.6円分の仕事をしなければならない。」

1秒間で1.6円？ 何のこと？ なぜ？ 疑問がわいてきて、その後の話は、よく覚えていません。研修が終わり、開発部に配属され、研究開発に明け暮れるうちに忘れていました。

4年間、民間企業に勤めた後、縁あって教員に転職しました。そのとき、また「1秒で1.6円」が頭の中においてきました。これは、給料を1秒ごとに換算した“秒給”か？

早速計算してみましょう。1日8時間仕事をして、月に22日仕事をしたとします。

$$1.6 \text{ 円/秒} \times 60 \text{ 秒} \times 60 \text{ 分} \times 8 \text{ 時間} \times 22 \text{ 日} = 1,013,760 \text{ 円!!}$$

100万円です。当時の初任給が18万円ですから、約5.5倍です。これだけ仕事をしないと、一人前の給料はもらえないのです。

さて、これをみなさんに置き換えましょう。テストでよく100点を取りたいと考えて、100点を取る勉強をしました。結果、18点しかとれないこともあるとおもいませんか？ じゃあ、100点取るためにはどうする？ 550点取るための勉強をしなければならないのです。共通テストで700点を目標にしている人は、3,500点とる気持ちで、がんばってほしいのです。共通テストをはじめいろいろな試験は、教科書のすべてが出るわけではありません。物理でいえば、円運動は出題されたけど単振動は出なかった、ということです。共通テストは、教科書のすべてが範囲ですが、すべて出題されるわけではありません。教科書の内容がすべて出題されたら、550点満点になると思います。

とりとめのない話になってしまいましたが、要は、目標の5倍の努力をしてほしいということです。その努力は、進学しても、就職しても、ずっと続けてください。

## 《9月の主な行事》

2日(月)～6日(金) 面接週間 5日(木) 生徒会役員選挙 16日(月) 祝日(敬老の日)

17日(火) 月曜①から⑥の授業(⑦は通常通り) 27日(金) 英語検定

28日(土) 考查前学習会

## 《土曜課外実施日》

14日 21日

## 《9月の模擬試験実施日》

9月6日(金)～9月7日(土) 第1回ベネッセ・駿台大学入学共通テスト模試

## 《備考》

10月1日(火)から4日(金) 2学期中間考查

## ◎受験本番までのスケジュールを把握し、学習

### 計画立案に役立てよう

受験本番まで計画的に駆け抜けられるよう、きちんとスケジュールを確認しましょう。その際、進路ガイダンスの11ページ「2025年度大学入学者選抜年間スケジュール(予定)」を参考にしましょう。

## ◎共通テ、推薦・総合、一般選抜の出願のミスに

### 気をつけて！！

入試への出願の際、出願書類の不備や、検定料の払い込み間違い、保護者など他人に任せっきりにするトラブル・・・といったミスが例年見られます。細心の注意を払って出願の作業に取りかかりましょう。9月号の蛍雪時代には、ミスの実態やその防止策についてのアドバイが記載されています。進路指導室にあるので読んでみましょう。

## ◎模試や学校のテストを活用しよう。

これからの時期は模試や実力考查などが続きます。以下の点に注意して、これらのテストを入試本番のシミュレーションとして活用し、実力アップにつなげましょう。

### ①模試を入試本番と考えて受験しよう

模試実施日を入試本番と考えて準備し、実力を出し切るトレーニングをしましょう。

### ②時間配分を考えよう

見直し不足によるケアレスミスを防ぐため、模試でも時間配分を意識して取り組みましょう。

### ③より多く得点できる答案づくりをしよう

入試は1点で合否が分かります。減点のない、ポイントを網羅した答案作成を意識しましょう。

### ④自己採点をしよう

マーク模試を利用して、大学入学共通テストに向けた自己採点のトレーニングをしましょう。そのためにも、解答番号は問題冊子に必ず控えておきましょう。

